

連合自治会ニュース



連合自治会長 山内 満

「近鉄川原町周辺総合整備事業すすむ」

川原町駅周辺の近鉄線高架床工事と下り線のホームも姿を現してきました。平成26年度末下り線開通を目指しています。一方新駅の完成を契機に駅名（サブタイトル）を検討し、アンケートを実施し、地域の活性化にふさわしい駅名を皆さんで検討して頂きたいと思えます。又高架下に付いても地域で見守れる利用方法（例 自転車預かり、いこいの広場、公会所など）を皆さんと一緒に考えていきます。新明治橋は三滝川ふるさと川づくり事業で景観に配慮したもので、平成26年3月完成を目指して居ます。周辺地域の皆様には工事期間中ご迷惑をおかけしますが、連合自治会としては、近鉄線高架事業連絡協議会での議論を通じて、しっかりした監視をして皆さまの意見が反映できるよう、取り組みを進めてまいりますので御協力をよろしくお願い致します。



自治会活動の紹介

東新町第一自治会のエリアは、旧東橋北小学校を北側に、JR関西線、西は六間通り、南は橋北通りから1本北に入った道路までの地域で、旧東橋北小学校とともに歩んだ自治会です。

当小学校はピーク時には1000人を超える児童が在籍し、朝から夕方遅くまで元気で大きな声で大変活気ある学校でしたが、近年少子高齢の波に歯止めがかからず、人口減少に伴い今年3月に開校以来76年の歴史に幕を閉じ、地元として真に残念でいっぱいです。

当自治会は80世帯199人で構成されており、このうち65歳以上は82人、その率40%で非常に高くなっています。しかし入院中・施設へ入所される方はわずか2人、日頃から当自治会グラウンドゴルフ、ラジオ体操など積極的に参加、又週1回順番で回ってくるゴミ当番を機会に「井戸端会議」を行なって「久しぶりだね」「元気にしていた」とか言って、お互いの近況を話し合ったり、1時間程度ですが、素晴らしいコミュニケーションの場が老化防止に役立っています。また毎年行なわれる自治会主催「日帰り旅行」に常に多くの方が参加されます。車中でのおしゃべりなどを通じて住民同士の距離間を縮めております。

今後とも地域の活性化と安心・安全な街づくりを目指し、地道で小さい事を継続していきたいと思っており、住民の方のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

東新町第一自治会 会長 伊藤 勝



橋北地区連合自治会

文化・広報部

発行責任者

山内 満

編集責任者

山本 勇三